

時事新報

國家百年の大害と如何せん

國家百年の大害と如何せん
國家百年の大害と如何せん
國家百年の大害と如何せん
國家百年の大害と如何せん
國家百年の大害と如何せん

雑報

京城通信

京城通信
(京城三月廿一日發)
間利子八五郎
李範晉遺露公使たらんとす

李範晉遺露公使たらんとす
間利子八五郎
李範晉遺露公使たらんとす
間利子八五郎

北路宣諭使

北路宣諭使
勅諭訓令各地方の暴徒を鎮撫する能はず去月廿七日宣諭使として申英善氏を南路に、李道宰氏を北路に向はしめたりしが未だ其効を見る能はず却て愈々猖獗を致すの勢あり又黃海平安兩道も到る處暴徒蜂起し事體益々種々ならざる處あるを以て本日李鍾健氏を北路宣諭使に任じたり氏は不日該地方に向ふべしと云ふ朝鮮全國今や東南北三路の暴徒蜂起し餘す處は唯西の一方面あるのみ勿論西方は江華仁川等のみならずは此一方はは多分宣諭使の派遣を要せずして事済むべし

宮内大臣の詳職

宮内大臣の詳職
李範純氏は現内閣の組織せらるると同時に懲戒の内より振擯せられたるものにして李範晉氏と親密なるが故なり然るに氏は何故か父の病氣看護に托して辭表を呈出したるに似ても遂に閉居せられずして御所に據り往て看養すべき旨傳達せられたり惜て一昨日同大臣官署事務を李範明氏に命ぜられたれば李氏は暫く地方に赴くならん人は云々

守備隊の移駐
是既に報道せし處なるが王城光化門前なる後備第十八大隊は愈々本日より移駐を始め芋調なる種餉衙門及び司譯院内に入り同衙門内にありし大隊本部を其移駐する趙漢淵氏の邸に移せり

武人警務顧問の辭職
氏は一昨午其任を請けたる以來通達等に從ふ茲に一年半改革の實際然るべきもの少ならず内外人の共に賞讃する處なりしが氏は大に見る處あるもの如く去る十七日斷然其任を辭し四日中に歸朝の途に就くと云ふ朝鮮の警務未だ完全と云ふ能はず然るに今や此の好顧問を失ふ警務事務の前途果して如何再び三年に於ける捕監廳當時に違反する事なければ國民一般の爲め幸福と云ふべし

地方暴民の蜂起せし爲め我電信工奉行商等の地方に在りて難に遭ひ警務死を遂げたるもの少ならず茲に彼等中目をして有志者發起せり追討の會を執行したり此日警察せしは守備隊長宇佐川中佐外警務長名内田順平日量公使書記官及以兩警務顧問の職を問官補任官商業會議所議員、屠畜民會議議員、小學校校長及び生徒、警察の連署、新聞記者、其有志者にして無慮二百餘名を以ては頗る盛なりし

廣州市長の候補者
廣州市長候補者
廣州市長候補者
廣州市長候補者
廣州市長候補者

小説

訓合婿説

訓合婿説
第十三回
ふたば
春遊き影かざるなるや磯の山
頼て熱の涙にかゝる小船かな
新しう毎日明けのさくらかな
秋風やかさしの花のちりかな
田を打つもよそより早し西近江
歩行よき町ばかりなり月三
三月月を待たてもとる汝干かな
海原に小舟のありて絲柳
花に洒天地大ならず小ならず
市人に神からはや春の宵

吾の心は...
吾の心は...
吾の心は...
吾の心は...
吾の心は...